

## 【総領事館からのお知らせ:安全対策情報:11月】

平成23年11月11日(総11第30号)  
在デンパサール日本国総領事館

### 1 治安情勢

- (1)10月20日,警察は2002年の爆弾テロ当時の犯行を再現するため,容疑者(ウマル・パテクラ5人)をテロ現場に立ち会わせて現場検証を行った。
- (2)10月27日,ングラ・ライ空港は航空機の緊急着陸を想定して,114名の災害対処要員,消防隊員等と協力して実地訓練を実施した。
- (3)10月31日,デンパサール市内の銀行に銃器を使った強盗が押し入り,1800万ルピアを強奪した。
- (4)バリ州政府によれば,2012年度予算で車両用X線検査機2台を導入し,ギリマヌック港及びパダンバイ港に配置する方針である。

### 2 一般情勢

- (1)10月9日及び10日,鳥インフルエンザで2名(バンリ県出身)が死亡したが,その後ヒトへの感染の広がりは確認されていない。但し,鶏等への鳥インフルエンザ感染は常在している状況である。
- (2)バリ州畜産局によれば,ジュンブラナ県で10頭程度の牛が狂犬病ウイルスに感染し死んでいたことが血液検査の結果判明した。
- (3)バリ州警察本部によれば,1月~7月までに交通事故で402名が死亡した旨発表した。
- (4)17日から19日までのASEANサミット期間中の交通規制について,9日,当館から交通管理センターに問い合わせたところ,未だ,具体的な交通規制は決まっていないとのこと。但し,期間中はその前後も含めて渋滞が予想され,特に空港やヌサ・ドゥアは厳しい警備が実施されるため,ご注意ください。

### 3 邦人事故・事件関連

- (1)10月下旬,何者かがクタ地区に所在する邦人宅リビングのガラス戸を壊し,寝室等に侵入した後,財布,携帯電話等を窃取した。当時,家人は就寝中であり,寝室に侵入されたことも気づかなかった。居宅は,高さ約2mの壁で囲われているが,壁の内外に設置している祠を登って敷地内に侵入したと思われる。また,付近の住宅数軒も同様の被害にあった模様。
- (2)邦人が運転する車の車上荒らし被害が2件あり,パソコンと携帯電話が盗まれた。
- (3)友人の自宅を訪問しようとした邦人他が同宅の玄関で窃盗に入ろうとしていたと思われる不審者に遭遇した。邦人等に怪我はなく,不審者は逃走した。

### 4 その他

- (1)先日,双方が当国人の交通事故があった。走行中の自動車に無免許者運転のバイクが交通法違反で追突した場合であっても自動車側が示談金等を支払うことが一般的であるので外国人である日本人が自動車を運転することは避けることが賢明である。
- (2)雨期に入っている現在,住居浸水や道路の冠水が起り始めており,生活のインフラや交通麻痺に注意が必要。

以上